

令和7年6月20日

鹿角市長 様

申請者 住所	鹿角市◎◎字○○番地 1
事業所名	△△△△株式会社
代表者名	代表取締役 ▲▲▲▲▲
電話番号	0 1 8 6 - 1 1 - 1 1 1 1

鹿角市省エネ高効率空調・照明等導入補助金交付申請書

鹿角市省エネ高効率空調・照明等導入補助金の交付を受けたいので、鹿角市省エネ高効率空調・照明等導入補助金交付要綱第7条の規定により、次の添付書類を添えて申請します。

添付書類

- (1) 事業計画書（様式第2号）
- (2) 誓約書（様式第3号）
- (3) 補助対象経費等を確認できる書類（見積書等）
- (4) 設備等の仕様書等
- (5) 事業を実施する箇所の概略図
- (6) 事業を実施する箇所の現況写真
- (7) 市区町村の税の滞納がないことを証する書類（申請の日前3か月以内に発行されたもの）
- (8) 事業を営むことがわかる書類（所得税・法人税確定申告書の写し等。補助申請者が事業者の場合に限る。）
- (9) 設備等を整備する建物の所有状況がわかる書類
- (10) 建物所有者が設備等の設置に承諾した旨の書類（補助申請者以外の者が所有する建物において、設備を整備する場合に限る。）
- (11) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める書類
 - ① 省エネルギー効果が確認できる書類（CO2削減量比較試算）空調・給湯
 - ② 住所要件を証明するもの（個人のみ）

事業計画書

1 実施する補助事業の種類及び補助率等（該当する種類に○印を記入）

事業の種類		エ 住宅・建築物の省エネ性能等の向上（高効率空調） 【個人】補助率等 1/2 上限10万円
		エ 住宅・建築物の省エネ性能等の向上（高効率照明） 【個人】補助率等 1/2 上限10万円
		エ 住宅・建築物の省エネ性能等の向上（高効率給湯） 【個人】補助率等 1/2 上限40万円
	○	エ 住宅・建築物の省エネ性能等の向上（高効率空調） 【事業者】補助率等 1/2 上限50万円
		エ 住宅・建築物の省エネ性能等の向上（高効率照明） 【事業者】補助率等 1/2 上限50万円

2 事業概要

申請者名	△△△△株式会社 代表取締役 ▲▲▲▲	
事業実施場所	鹿角市◎◎字○○番地 1	
事業場等の所有者	△△△△株式会社 代表取締役 ▲▲▲▲	
設備等の種類	高効率空調設備	
設備等の数量	エアコン 3台	
事業費等	事業費（円）	補助金申請額（円）
	1,155,000 円	500,000 円
工期	着工予定年月日	完了予定年月日
	令和7年7月1日	令和7年12月26日
施工予定業者	■■■■株式会社	

※ 設備等の更新に係る物件の概略図を添付してください。

※ 事業を営むことがわかる書類（確定申告書等）、市税納税証明書を添付してください。

※ 事業場の所有者が申請者と異なる場合は、事業場の所有者の同意書を添付してください。

3 設備等の数量の詳細

(メーカー、型式、能力(時間当たりエネルギー使用量など)、設置基数)

次の項目を確認できるよう記入すること。

①空調機器 従来に対して30%以上の省エネ効果が得られるもの

※詳細は、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金実施要領エ(ヌ)に記載の交付条件を参照

1 メーカー:

◆◆(詳細は別紙のとおり)

2 型名:

KKK-222

3 設置基数:

3台

4 時間当たりエネルギー使用量:

冷房:2.850kWh、暖房:2.600kWh

5 CO2排出量削減効果:

1 台目

【電気】既存設備 1.97t-CO2 →

更新設備 2.59t-CO2

【灯油】既存設備 2.96t-CO2 →

更新設備 0.00t-CO2

【ガス】既存設備 0.00t-CO2 →

更新設備 0.00t-CO2

【合計】既存設備 4.93t-CO2 →

更新設備 2.59t-CO2

(1 - 2.59 / 4.93 ≒ 47.46 %削減)

2 台目

【電気】既存設備 1.41t-CO2 →

更新設備 2.28t-CO2

【灯油】既存設備 1.97t-CO2 →

更新設備 0.00t-CO2

【ガス】既存設備 0.00t-CO2 →

更新設備 0.00t-CO2

【合計】既存設備 3.38t-CO2 →

更新設備 2.28t-CO2

(1 - 2.28 / 3.38 ≒ 32.54 %削減)

3 台目

【電気】既存設備 0.54t-CO2 →

更新設備 0.76t-CO2

【灯油】既存設備 1.25t-CO2 →

更新設備 0.00t-CO2

【ガス】既存設備 0.00t-CO2 →

更新設備 0.00t-CO2

【合計】既存設備 1.79t-CO2 →

更新設備 0.76t-CO2

(1 - 0.76 / 1.79 ≒ 57.54 %削減)

合計

【電気】既存設備 3.92t-CO2 →

更新設備 5.63t-CO2

【灯油】既存設備 6.18t-CO2 →

更新設備 0.00t-CO2

【ガス】既存設備 0.00t-CO2 →

更新設備 0.00t-CO2

【合計】既存設備 10.10t-CO2 →

更新設備 5.63t-CO2

(1 - 5.63 / 10.10 ≒ 44.26 %削減)

削減効果の算出については、別紙資料「CO2削減比較表」参照

補助金額について

補助対象経費 1,150,000円×1/2= 575,000円≒ 500,000円

合計 500,000円

4 収支決算書

(1) 収入内訳

項目	金 額
本補助金額	500,000 円
特定財源 (B)	0 円
自己資金	655,000 円
その他	0 円
合計	1,155,000 円

※特定財源は、本補助金及び自己資金を除く財源を指します。

(2) 支出内訳

項目	金額	うち補助対象経費
対象内経費：工事費	187,000 円	187,000 円
対象内経費：設備費	963,000 円	963,000 円
対象内経費：業務費	0 円	0 円
対象内経費：事務費	0 円	0 円
対象外経費：その他経費	5,000 円	
合計	1,155,000 円	1,150,000 円 (A)
		補助対象経費合計 1,150,000 円

※補助対象経費の項目は、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金実施要領（令和6年3月1日環地域事発第240301号改正）別表1に規定する費用になります。なお、詳細については最新版の同要領をご確認ください。

※支出の内訳がわかる書類（見積書等）を添付してください。

※専用割合による案分等補助対象外の経費がある場合は、補助対象経費の分を「うち補助対象経費」に記載してください。

(3) 補助金の額の計算

補助対象経費 (A)	1,150,000 円
特定財源 (B)	0 円
補助対象額 (C)=(A)-(B)	1,150,000 円
補助申請額 (D)	(C)×1/2=575,000円
※1千円未満切り捨て (補助申請額)	≒ 575,000 円 500,000 円
	補助申請額合計 500,000 円